



ひがしっ子新聞

令和5年2月発行
袋井あやぐも学園
袋井市立袋井東幼稚園

本年度は、新型コロナウイルスの影響からいろいろな制限もありましたが、少しずつ緩和されたこともありました。今の状況の中でできることや自分たちが楽しんで生活を送るためにどうしたらよいかを試行錯誤しながら、子どもたちは、様々な経験をしてきました。そして、地域の皆様に支えられながら、子どもたちはたくましく成長しています。地域の皆様の御理解と御協力に感謝いたします。

〈園経営目標〉

命とやる気を大切に
する幼稚園

〈教育目標〉

チャレンジする子

〈重点目標〉

感じて、考えて、高め合う

年少

園庭で見つけた幼虫を子どもたちと相談して飼育ケースで飼うことにしました。子どもたちはじっくりと観察をして幼虫の変化に興味津々でした。



最後は「おうちの人が待っているから」と虫かごを開け空に飛ぶ蝶に手を振りました。

年中

図鑑で調べると『ツマグロヒョウモン』という蝶でした。

園庭の草花を使って色水づくり。「どの草花を使えば好きな色ができるか?」「濃い色を作るには?」試行錯誤しながら楽しみました。



友達と色水(ジュース)を持ち寄ってパーティーを楽しみました。



できた色水はジュースやシロップに見立てていました。泡でできたかき氷に味付けをしました。



年長

昨年、一昨年は、コロナ禍で行えなかったプール遊びをすることができました。年長児にとっては、幼稚園生活最後にして初めての園のプールでした。



プールの開き前に、仕上げの掃除をしてぴかぴかになりました。

最初は、水に顔を付けることが苦手だった子も勇気を出してチャレンジすることができました。ワニ泳ぎや伏し浮き、蹴伸び等にチャレンジしました。

地域の良さを活かして

油山寺
由来や神様等について知り、地域に関心をもつことができました。



村松西のコスモス畑
辺り一面のコスモスに子どもたちも大喜びでした。



久津部北団地
たくさんのだんぐりに大興奮の子どもたちでした。



久津部東の鈴木さんの工房
陶芸を体験させていただきました。鈴木さんに教えていただきながら卒園記念の制作で、自分の顔のお面作りをしました。

子どもの成長は計り知れないものだ

園長 荒川義則

立春が過ぎ、春の訪れを感じられるようになってきました。このような中、園庭にいますと、年長の女の子が来て「園長先生、鬼ごっこに入る？」「入れてくれるの」。いつも子どもたちの標的にされるのですが以前は楽に逃げ通せたのに、最近ではすぐに捕まってしまうようになってしまいました。また、豆まき会に向けて、自分の中にいる悪い鬼を考えたり退治する方法を工夫したりするなど、その発想や考え方などにも、子どもたちの成長の跡がたくさん見取ることができるようになりました。これも、保護者のみなさんや地域の方々の温かな御支援と御協力のお陰です。園を代表して感謝申し上げます。

今後も本園では、ホームページに子どもたちの様子を掲載していきますので是非ご覧ください。